

第53年次（令和6年度）事業報告

1 教育文化事業

(1) 顕賞事業

当財団の主要事業である顕賞式を開催し、「教育文化特別奨励賞」等（教育、文化、スポーツ等の各分野で優れた成績を収めた者）の表彰を行った。

ア 開催日

日 時	令和7年2月8日（土） 午前10時30分
場 所	あえりあ遠野 交流ホール

イ 被顕彰者の実績（令和7年3月31日現在）

名 称		一般の部		児童・生徒の部		計	
		個人	団体	個人	団体	個人	団体
市民文化賞							
教育文化特別賞							
教育文化特別奨励賞	文化活動部門						
	体育活動部門			3		3	
	社会活動部門						
教育文化奨励賞	文化活動部門	2		27	2	29	2
	国際交流部門						
	体育活動部門			27	2	27	2
	教育活動部門	1				1	
	社会活動部門		1				1
財団活動貢献賞		2				2	
合 計		5	1	57	4	62	5
令和5年度実績		3	2	67	12	70	14

(2) 教育文化事業の共催・後援、教育文化活動補助金の交付

ア 共催・後援を行った催し物

開催年月日	区分	名 称
令和6年 6月15日（土）	後援	遠野で上方落語桂雀三郎落語会
11月2日（土） ～11月3日（日）	共催	第19回遠野市民芸術祭 合同茶会 舞台合同発表会、総合展示会、菊花展（～11月4日）
11月19日（火） ～12月1日（日）	共催	「第23回絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展
令和7年 2月15日（土） ～16日（日）	共催	第50回記念公演 遠野物語ファンタジー 「遠野はじまり物語2025～Origin of Tono～」
合 計		共催：3件、後援：1件
令和5年度実績		共催：3件、後援：0件

(3) 広報活動の推進

ア 財団の設立趣旨及び事業概要を広く市民に周知するため、昨年度に引き続き、広報を

4回発行して全戸に配布した。

○広報発行 10月、3月は、6頁

6月、1月は、4頁

イ ホームページやフェイスブックにて活動記録など、随時情報発信して広くPRした。

(4) 書籍販売

書籍の販売の実績は、次表のとおり。（単位：円、冊）

書籍名	販売単価	販売冊数
山奈宗真	@ 420	2
早池峰山妙泉寺文書	@ 2,280	2
遠野人工藤千蔵	@ 1,400	5
英訳遠野物語	@ 1,100	89
合 計		98
令和5年度実績		76

(5) 「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」との協働

ア 遠野高校の総合的な研究の時間において、「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」との共同事業に取り組んだ。

○活動回数 16回（5月～2月）

『みんなの「知りたい！学びたい！」の場をつくりだそう～魅力ある生涯学習講座づくり～」をテーマに活動を行った。

○生徒数 12名

イ 「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」発表会

○令和7年2月19日（水） 市民センター大ホール

プロジェクト発表：「親子郷土料理教室」

ポスターセッション 遠野高校第1体育館

2 国際交流事業

姉妹都市である米国チャタヌーガ市のほか、友好関係にある海外との国際交流を推進するため、平成28年度に設立した遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会の一員として、人的及び金銭的な支援協力を行い、さまざまな国際交流事業の推進を図った。

ア 姉妹都市等実行委員会の開催

区 分	開催時期	審議内容
第1回	令和6年5月27日（月）	令和5年度事業報告、令和5年度収支決算、令和6年度事業計画、令和6年度収支予算
第2回	12月23日（月）	中学生海外派遣交流事業について、サレルノ市との姉妹都市交流について

(1) 中学生海外派遣交流事業

ア チャタヌーガ市への派遣

次代を担う中学生の国際理解や国際交流への関心を高め、海外での異文化体験を通してグローバルな視野と感覚を醸成させるとともに、自国「日本」や郷土「遠野」を考える機会とし、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、アメリカ・テネシー州・チャタヌーガ市に中学生を派遣した。本年度は、5年ぶりにホームステイやCSLA校への通学プログラムを再開した。

区分	開催月日	内容
派遣生の選考委員会の開催	7/8・26	選考委員：4名
事前研修の開催（7回）	8/30・9/14・10/3・10/23・11/13・11/21・12/2	
結団式	12/17	あえりあ遠野中ホール 出席者：約40名
派遣	1/10～1/22	派遣者/中学生9名 引率者/中学教諭1名、事務局1名
事後研修	1/27	
報告会	2/20	あえりあ遠野交流ホール 出席者：約60名

(2) イタリア・サレルノ国際映画祭

11月に開催されたサレルノ国際映画祭で優れた外国映画作品に遠野賞（切り絵）を贈った。

(3) 遠野市国際姉妹都市PR等事業

日時	内容	場所	ブース来場者
10月12日（土）	ブース展示	わらすっこまつり	約400名
10月20日（日）	〃	躍進みやもり祭	約100名

(4) 国際理解事業

ア キッズワールドクラブ

本格的に英語を学習する前の段階で、楽しく英語に触れること（英語を使用したゲームや絵本の読み聞かせなど）により英語に対する興味関心を引き出すとともに、異文化理解の心を育むことを目的に、幼児と小学生を対象とした英語に親しむ教室を開催した。

○実績等

コース・対象等	実施月日							会場	登録人数
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回		
キャンディーコース 幼児（年中～年長）	6/29 （土）	7/27 （土）	8/31 （土）	9/28 （土）	10/19 （土）	11/9 （土）	12/7 （土）	遠野市民 センター 講義室	6名
ジェリーコース （小学1・2年）									10名

イ 遠野de日本文化体験事業

実績なし

(5) 在住外国人支援事業

ア 日本語教室の開催

在住外国人支援事業として、日本語ボランティアグループぽんごによる学習支援や日本・遠野の文化紹介行事、生活講座等を行った。

内容	実施月日・場所	参加 外国人	ぽんご サポーター	備 考
日本語教室 (定期開催)	毎月第2・4日曜日 14:00～16:00 毎週水曜日 13:30～14:30 市民センター会議室	受講生 210名 (延べ)	9名	市内8社から6ヵ国の 就労者及びALT等が受 講。延べ210名参加。
お花見	4月14日(日) 鍋倉公園	12名	5名	日本語教室時間内で実 施
七夕イベン ト	7月14日(日) 市民センター勤労青少年ホ ーム集会室、書院、遠野物 語の館周辺	20名	8名	
遠野めぐり	10月27日(日) 福泉寺、六神石神社、滝観 洞、夢産直かみごう	12名	8名	
お正月遊び	1月12日(日) 市民センター会議室	5名	9名	日本語教室時間内で実 施
生活講座	6月9日(日) 市民センター勤労青少年ホ ーム集会室、第1、2会議 室	25名	6名	間違えやすいごみの分 別、緊急時の対応と病 院で使う日本語
	11月24日(日) 市民センター第3会議室	1名	7名	雪道の歩き方、水抜き の仕方、暖房器具

(6) 普及啓発事業

国際交流事業について、市民の理解を深めるため、ホームページやフェイスブック等で情報提供を行い、啓発活動を実施した。

また、市民センター入口付近の陳列棚に姉妹都市に関わる物品を常設展示した。

(7) その他の外国との国際交流関連事業

実績なし

3 生涯学習事業（市からの受託事業）

(1) 生涯学習事業の推進

ア 生涯学習講座の実施

各種講座を企画するとともに、広報遠野「学びのいずみ」へ原稿を提供し、生涯学習講座等の参加者募集を行った。

○実績

分 類	講座名等	開催日	受講人数
自然	みちのく潮風トレイル 浄土ヶ浜園地内コース	7月4日（木）	20名
国際理解	国際理解講座 アメリカ・インド	11月16日（土）	39名
郷土理解	晩年の佐々木喜善を辿る	10月29日（火）	12名
その他	活版印刷ワークショップ	12月22日（日）	15名
計			86名

イ マナビィクラブ（市民協働企画事業）

市民が行う各種講座（絵画教室、陶芸教室、詩吟を楽しむ会、パッチワーク教室、川柳を楽しむ会、初釜体験会）運営の支援を行い、完成作品を市民芸術祭等に展示した。

ウ P R活動

広報とおの「学びのいずみ」への情報提供（毎月）や財団広報、チラシ、ホームページ及びフェイスブックを通じ、生涯学習講座等の参加者を募集した。

(2) 青少年活動サポート事業

少年少女ふるさと発見探偵団や少年少女囲碁・将棋教室などを行い、青少年の健全育成を推進した。

ア 少年少女ふるさと発見探偵団

開催日（開催回数）	内 容 等
① 6/16（日） 市民センター周辺 ② 7/20（土）～7/21（日） 県南青少年の家 ③ 8/25（日） 遠野森の学校 ④ 9/29（日） グリーンパワー住田遠野 ⑤ 11/10（日） でんパラレストラン	活動を通して児童同士の交流と郷土の魅力発見に取り組んだ。団員数16名

イ 少年少女囲碁・将棋教室

分 類	開始日（開催回数）	会 場	受講者数等
少年少女囲碁・将棋教室	① 6/22 ② 7/27 ③ 8/31 ④ 9/28 ⑤ 10/26 ⑥ 11/9 ⑦ 12/7（各土曜日）	勤労青少年ホーム 集会室、研修室及 び書院	受講 児童生徒数 32名

ウ 囲碁・将棋大会

分 類	開始日（開催回数）	会 場	受講者数等
少年少女囲碁・将棋教室大会	⑧ 1/18（土）	勤労青少年ホーム 集会室及び研修室	参加 児童生徒数 32名

(3) ユネスコに関すること

遠野ユネスコ協会の事業を推進するため、共催や協力及び事務局支援を行った。

(4) 地域づくりにつながる事業展開

実績なし

(5) 生涯学習活動の情報提供の充実

市内で行われる生涯学習活動の情報を収集し、市民に活用してもらえるよう、広報とおの「学びのいずみ」で情報提供を行ったほか、ホームページ、フェイスブック等の電子媒体に掲載した。

(6) 財団活動サポーターの養成

財団活動の円滑な実施を支援してもらうとともに、サポーターが活動実践を通じて、人と人との触れ合いの中で、ボランティア精神の醸成やコミュニケーション能力を養成するため、財団活動サポーターを募集、登録して、財団が主催又は共催する事業に協力いただいた。

区 分	R 6	R 5	R 4	R 3
高校生	31名	30名	31名	19名
大学生	0名	0名	0名	0名
一 般	5名	5名	3名	3名
計	36名	35名	34名	22名

4 芸術振興事業（市からの受託事業）

(1) 公演事業（岩手県青少年劇場）の実施

ア 岩手県青少年劇場

公演名	開催日	会場	入場者数
「狂言」鑑賞会	6月10日（月）	遠野市民センター大ホール	469名
		みやもりホール	133名

イ 市民センター自主事業

公演名	開催日	会場	入場者数
「野村万作・萬斎 狂言の会」	9月6日（金）	遠野市民センター大ホール	約900名

(2) 遠野市民芸術祭（合同茶会、舞台合同発表会、総合展示会）の開催

第19回遠野市民芸術祭を実行委員会方式により行った。

分 類	開催日	会 場	入場者数	R 5
合同茶会	11月2日（土）	あえりあ遠野 交流ホール・語り部ホ ール	267名	256名
舞台合同発表会	11月2日（土） ～11月3日（日）	市民センター大ホール	587名	605名
総合展示会	11月2日（土） ～11月3日（日）	市民体育館	604名	726名
菊花展	11月2日（土） ～11月4日（月）	遠野市役所本庁舎市民 ホール	120名	120名
芸術文化体験	11月2日（土） ～11月3日（日） 11月10日（日）	市民センターホワイエ 他	71名	73名
計			1,649名	1,780名

(3) 遠野少年少女合唱隊の運営

遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

ア 毎週土曜日の通常レッスン

イ 発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
遠野春まつり	4月27日（土）	蔵の道ひろば	
入隊式	5月25日（土）	勤労青少年ホーム音楽室	入隊者10名
ボイストレーニング	9月28日（土）	勤労青少年ホーム音楽室	
遠野市民芸術祭	11月3日（日）	市民センター大ホール	
ボイストレーニング 第34回発表会	11月23日（土）	みやもりホール	来場者約100名
研修	12月1日（日）	花巻市文化会館 「大ホール」	福井敬★賢治を うたう in イー ハトーブ
遠野物語ファンタジ ー	2月15日（土）～ 16日（日）	市民センター大ホール	
岩手日報広華会リー ダーズサークル遠野 例会	3月2日（土）	あえりあ遠野交流ホー ル	ゲスト出演
遠野物語ファンタジ ーメモリアルコンサ ート	3月22日（土）	市民センター大ホール	

ウ 入隊者数（令和7年3月31日現在） 16名

(4) 遠野市民センターバレエスタジオの運営

遠野市民センターバレエスタジオの充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

ア 毎週、金・土曜日の通常レッスン

イ 発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
入所式	5月11日（土）	市民センター自由劇場	入所者数 6名
サマースクール	7月24日（水）～ 27日（土）	市民センター自由劇場	参加者 29名
第47回発表会	11月24日（日）	市民センター大ホール	入場者数約350名
無料体験レッスン	3月15日（土） 22日（土）	市民センター自由劇場	参加者延べ8名

ウ 入所者数（令和7年3月31日現在） 29名

(5) 市民の舞台遠野物語ファンタジー

遠野物語ファンタジー制作委員会主催による第50回市民の舞台遠野物語ファンタジー旗

揚げ会、公演及び打上げ会を事務局として行った。

区 分	期 日	会 場	参加人数
旗揚げ会	11月28日（木）	あえりあ遠野中ホール	68名
公演	2月15日（土） ～16日（日）	市民センター大ホール	入場者1,202名 参加者約300名
打上げ会	2月16日（日）	あえりあ遠野交流ホール	141名
メモリアルコンサート	3月22日（土）	市民センター大ホール	約250名
50周年記念祝賀会	3月22日（土）	あえりあ遠野交流ホール	103名

5 遠野文化研究センター事業（市からの受託事業）

(1) 「遠野文化フォーラム」の開催

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
10月26日（土）	遠野の郷土芸能 神楽 ～千代に 舞い継ぐために～	市民センター 大ホール	約150名

(2) 「佐々木喜善賞」の募集、受付、審査、表彰、受賞作品集の作成

ア 選考委員会の開催

開催時期	内容
7月11日（木）	応募作品70点（論文3点、文芸28点、アート39点）

イ 選考結果

区分	氏名	タイトル
遠野文化賞	大橋進	遠野市史編さん委員長
佐々木喜善賞	近衛はな 荻野豊 安井敏也	絵本「とおの絵本」 写真「TONO_MAXIMIZE」 絵画「古神祭の夜」
奨励賞	森玩 村上ルミ	「きぜん楽書草紙」 映像「門の先のアカネ」

ウ 表彰式

開催時期	会場	来場者
10月26日（土）	遠野市民センター 大ホール (YouTubeで後日配信)	約150名

エ 報告書の作成

遠野文化フォーラムの概要と佐々木喜善賞受賞報告書300部を作成した。

(3) 「遠野文化研究センター」の事務局

遠野文化研究センター所長、遠野文化友の会会長、遠野市との定例会を開催した。

(4) 「遠野文化友の会」活動サポート

会費の徴収や会員カードの発行、学習会の開催支援などを行った。

(5) 財団が関わる事業（講座、イベント等）を通し、遠野の文化を発信

ア 遠野文化研究員講座

講師：菊池弥生（遠野文化研究センター研究員）

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
3月8日（土）	「宮沢賢治と三人の遠野人」 （遠野テレビで後日放送）	あえりあ遠野 中ホール	74名

6 こども本の森遠野事業（市からの受託事業）

(1) 業務内容

受付、商品取扱いや生涯学習講座運営・子育て支援を行った。

ア 生涯学習講座・イベント

開催時期	タイトル	出席者
4月28日（日）	子育ておはなし会	4名
5月19日（日）	しゃぼん玉であそぼう	26名
6月1日（土）	イラスト教室 オリジナルキャラクターをつくろう！	28名
6月22日（土）	なんちゃって！？ピザ	26名
7月13日（土）	こどもスタッフ養成講座	8名
7月13日（土）	夜に集う本の森「ドイツから学ぶ本箱作りワークショップ」	15名
7月28日（日）	ミニシアターはらぺこあおむし featuring やまゆり	29名
8月4日（日）	ホンマにすごい！宇宙！	24名
8月25日（日）	なつまつり	25名
9月15日（日）	おまつりごっこ	42名
10月26日（土）	Le jardin féérique 妖精の園～チェロとピアノの音楽会～	67名
10月27日（日）	ハロウィンパーティー	30名
11月23日（土）	れいんさんとふみの日をたのしもう	56名
11月24日（日）	エコバックを作ろう	20名
12月22日（日）	クリスマスパーティー	23名
1月19日（日）	タラジガネってナンダベ？	33名
1月26日（日）	まめまきごっこ	24名
2月23日（日）	ひなまつり	27名
3月16日（日）	おはなしころりとあそぼう	17名

(2) 開館日、時間

勤務日は、定休日の水曜日及び年末年始を除いた日としているが、ゴールデンウィークなど定休日に開館し勤務した。

7 地域学校協働活動の推進にかかるエリアコーディネート事業（市からの受託事業）

令和4年度に新規に遠野市から受託し、引き続き学校と地域の連携・協働の推進に向けたエリアコーディネート業務を行った。

(1) 目的

遠野市の子どもたちの「生きる力」を育むため、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）と地域学校協働活動の一体的推進を目指し、遠野市教育委員会の施策に協力し

て、地域住民等と学校との情報共有を図るとともに、学校や地域を取り巻く諸課題の対応や遠野のふるさと教育の推進を図った。

(2) 範囲

遠野市内3中学校区の学校運営協議会の範囲を一括で受注した。遠野東中学校区と遠野西中学校区のコーディネート業務は再委託を行った。遠野中学校区は財団職員がコーディネート業務を行った。

(3) 内容

中学校区ごとに業務を纏め、各コーディネーターに支払業務を行った。

遠野中学校区：挨拶活動、放課後学習見守り活動、ベルマーク活動、キャリア教育支援

遠野東中学校区：図書室の整理、こども本の森活動

遠野西中学校区：銀河ドリームスクール講師調査 など

8 英語で遊ぼう！「English・キャラバン」実施事業（市からの受託事業）

目的

時代の変化に対応できるグローバルな人材を育成するため、子どもたちの英語に対する興味関心を引き出すような、遊びを通じた子どもの健やかな成長を図ることを目的に、市内児童センター、児童館及び児童クラブを会場に「Englishキャラバン」を11月より市から受託し実施した。

場所	開催月日	回数	延べ参加者数
遠野児童館	11/29・12/18・3/4	3回	106名
綾織児童館	2/17	1回	21名
小友児童クラブ	12/13・2/14	2回	46名
附馬牛児童館	3/10	1回	17名
白岩児童センター	12/25・2/4	2回	78名
土淵児童クラブ	12/24・1/20	2回	63名
青笹児童館	1/28・3/11	2回	77名
上郷児童館	1/29	1回	36名
宮守児童館	1/17	1回	33名
達曽部児童クラブ	12/4・1/14・2/5	3回	70名
鱒沢児童クラブ	12/16・3/3	2回	42名
	計	20回	589名

9 会議等の開催

(1) 理事会、評議員会の開催

財団運営の重要事項等について、適正な決定を行うため、次のとおり開催した。

開催時期	名 称	審議（議案）内容
4月1日（月）	第1回理事会	○常務理事の選定について
5月15日（水）	第2回理事会	○第52年次（令和5年度）事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について

		○令和6年度第1回評議員会の招集について
5月30日（木）	第1回評議員会	○第52年次（令和5年度）事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団監事の選任について
5月30日（木）	第3回理事会	○理事長の選定について
9月25日（水）	第4回理事会	○グローバル人材育成業務の受託について ○第53年次（令和6年度）補正予算（第1号）について ○令和6年度第2回評議員会の招集について
9月30日（月）	第2回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について
9月30日（月）	第5回理事会	○理事長の選定について
11月1日（金）	第6回理事会 （書面議決）	○顕賞委員の委嘱について
1月14日（火）	第7回理事会	○令和6年度（第51回）遠野市教育文化振興財団被顕賞者の決定について
3月21日（金）	第8回理事会	○第53年次（令和6年度）補正予算（第2号）について ○育児・介護休業等に関する規則の制定について ○就業規則の一部を改正する規則の制定について ○給与規則の一部を改正する規則の制定について ○非常勤職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ○遠野文化研究センター所長の委嘱について ○遠野文化研究センター研究員の委嘱について ○受託契約の締結について ○第54年次（令和7年度）事業計画及び収支予算について ○令和6年度第3回評議員会の招集について
3月26日（水）	第3回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団評議員の選任について

(2) 内部会計監査機能の充実

下記日程で会計及び事業監査を実施（受検）し、適正な業務執行に努めた。

開催時期	名 称	内 容 等
5月8日（水）	決算監査	事業報告及び収支決算を監査 出席者 監事2名 財団職員3名

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,646,219	27,938,511	14,292,292
小 口 現 金	50,000	50,000	0
普 通 預 金	13,596,219	27,888,511	14,292,292
岩手銀行(0257314)運用	8,581,487	23,652,277	15,070,790
岩手銀行(2074898)寄附金	5,000,724	4,185,180	815,544
東北労働金庫(6028176)普通	510	340	170
北日本銀行(7057233)普通	510	340	170
楽天銀行(7234424)普通	5,088	3,388	1,700
岩手銀行(2091647)こども本の森遠野	7,900	46,986	39,086
販 売 用 書 籍	2,421,550	2,444,350	22,800
遠野史叢	16,150	16,150	0
早池峰山妙泉寺	573,800	581,400	7,600
山奈宗真	190,800	192,000	1,200
遠野人工藤千蔵	1,640,800	1,654,800	14,000
未 収 金	15,955,997	4,150,488	11,805,509
流動資産合計	32,023,766	34,533,349	2,509,583
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	30,000,000	30,000,000	0
定期預金(東北労働金庫5326559)	10,000,000	10,000,000	0
定期預金(北日本銀行7035427)	10,000,000	10,000,000	0
定期預金(楽天銀行7234424)	10,000,000	10,000,000	0
投 資 有 価 証 券	30,000,000	30,000,000	0
西日本高速道路会社債	10,000,000	10,000,000	0
東急株式会社第9回無担保社債	10,000,000	10,000,000	0
高知県令和4年度第2回公募公債	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	60,000,000	60,000,000	0
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	3,414,579	2,185,079	1,229,500
減 価 償 却 累 計 額	1,930,476	1,540,265	390,211
什器備品	1,930,476	1,540,265	390,211
その他固定資産合計	1,484,103	644,814	839,289
固定資産合計	61,484,103	60,644,814	839,289
資産合計	93,507,869	95,178,163	1,670,294
負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	4,311,608	4,199,155	112,453
未払金	4,311,608	4,199,155	112,453
預 り 源 泉	199,235	120,819	78,416
預 り 社 会 保 険	465,171	440,397	24,774
預 り 住 民 税	157,000	114,700	42,300

科 目	当年度	前年度	増 減
未 払 法 人 税 等	713,200	608,300	104,900
未 払 消 費 税 等	1,218,700	1,737,200	518,500
流動負債合計	7,064,914	7,220,571	155,657
負債合計	7,064,914	7,220,571	155,657
正味財産の部			
1 . 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 . 一般正味財産	86,442,955	87,957,592	1,514,637
(う ち 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(88,513,558)	(88,513,558)	(0)
正味財産合計	86,442,955	87,957,592	1,514,637
負債及び正味財産合計	93,507,869	95,178,163	1,670,294

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	[42,500]	[42,500]	[0]
基 本 財 産 運 用 益	42,500	42,500	0
受 託 収 益	[49,575,570]	[43,749,798]	[5,825,772]
遠 野 市 受 託 事 業	49,575,570	43,412,923	6,162,647
そ の 他 受 託 事 業	0	336,875	336,875
事 業 収 益	[444,992]	[541,720]	[96,728]
事 業 収 益	444,992	541,720	96,728
受 取 補 助 金 等	[33,281,000]	[30,163,000]	[3,118,000]
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	33,181,000	30,063,000	3,118,000
受 取 民 間 助 成 金	100,000	100,000	0
受 取 負 担 金	[81,950]	[83,430]	[1,480]
受 取 負 担 金	81,950	83,430	1,480
受 取 寄 付 金	[813,004]	[269,940]	[543,064]
受 取 寄 付 金	813,004	269,940	543,064
雑 収 益	[385,547]	[21,850]	[363,697]
受 取 利 息	5,404	2,444	2,960
雑 収 益	380,143	19,406	360,737
経常収益計	84,624,563	74,872,238	9,752,325
(2) 経常費用			
事 業 費	[80,034,745]	[76,608,571]	[3,426,174]
役 員 報 酬	15,000	30,000	15,000
給 料 手 当	(39,087,294)	(38,376,859)	(710,435)
給 料 手 当	36,599,520	35,827,871	771,649
時 間 外 手 当	1,347,755	1,187,707	160,048
通 勤 手 当	704,271	649,871	54,400
扶 養 手 当	143,136	131,036	12,100
住 居 手 当	292,612	580,374	287,762
法 定 福 利 費	5,978,214	5,788,092	190,122
退 職 給 付 費 用	1,518,000	1,814,000	296,000
福 利 厚 生 費	283,976	249,392	34,584
食 料 費	67,223	33,215	34,008
広 告 費	1,980,000	433,000	1,547,000
旅 費 交 通 費	1,468,364	2,116,930	648,566
通 信 運 搬 費	671,840	655,525	16,315
使 用 料	25,840	8,065	17,775
支 払 手 数 料	260,036	63,083	196,953
消 耗 品 費	3,005,225	3,468,047	462,822
修 繕 費	63,800	327,019	263,219
印 刷 製 本 費	2,628,700	2,440,220	188,480
燃 料 費	166,589	141,689	24,900

科 目				当年度	前年度	増 減
賃		借	料	3,678,332	3,559,069	119,263
保		険	料	536,140	581,148	45,008
研		修	費	20,000	3,900	16,100
諸		謝	金	1,276,700	1,401,400	124,700
租	税		公 課	81,379	20,595	60,784
支	払	負	担 金	2,809,500	4,882,000	2,072,500
委		託	費	14,374,551	10,188,173	4,186,378
雑			費	38,042	27,150	10,892
管		理	費	[6,104,455]	[5,084,762]	[1,019,693]
役	員		報 酬	288,000	228,000	60,000
給	料		手 当	(1,501,930)	(388,003)	(1,113,927)
給	料		手 当	1,487,225	371,724	1,115,501
時	間	外	手 当	6,224	5,260	964
通	勤		手 当	3,729	2,379	1,350
扶	養		手 当	864	864	0
住	居		手 当	3,888	7,776	3,888
法	定	福	利 費	21,943	24,762	2,819
福	利	厚	生 費	54,118	31,944	22,174
会		議	費	6,930	9,000	2,070
旅	費	交	通 費	17,120	8,606	8,514
通	信	運	搬 費	381,350	270,673	110,677
減	価	償	却 費	390,211	351,096	39,115
支	払	手	数 料	443,415	367,100	76,315
販	売	図	書 原 価	22,800	5,000	17,800
消	耗		品 費	240,952	137,884	103,068
修		繕	費	33,066	36,300	3,234
交		際	費	46,000	31,000	15,000
諸		会	費	34,000	34,000	0
顧		問	料	594,000	594,000	0
研		修	費	37,840	139,093	101,253
租	税		公 課	1,990,780	2,426,278	435,498
雑			費	0	2,023	2,023
經常費用計				86,139,200	81,693,333	4,445,867
評価損益等調整前当期經常増減額				1,514,637	6,821,095	5,306,458
評価損益等計				0	0	0
当期經常増減額				1,514,637	6,821,095	5,306,458
2．經常外増減の部						
(1) 經常外収益						
經常外収益計				0	0	0
(2) 經常外費用						
經常外費用計				0	0	0
当期經常外増減額				0	0	0
当期一般正味財産増減額				1,514,637	6,821,095	5,306,458

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産期首残高	87,957,592	94,778,687	6,821,095
一般正味財産期末残高	86,442,955	87,957,592	1,514,637
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	86,442,955	87,957,592	1,514,637

財産目録

令和 7年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	50,000		
	預金	普通預金		13,596,219		
		岩手銀行（0257314）運用		8,581,487		
		岩手銀行（2074898）寄附金		5,000,724		
		東北労働金庫（6028176）普通		510		
		北日本銀行（7057233）普通		510		
		楽天銀行（7234424）普通		5,088		
		岩手銀行（2091647）こども本の森遠野		7,900		
	販売用書籍			2,421,550		
	遠野史叢			16,150		
	早池峰山妙泉寺			573,800		
	山奈宗真			190,800		
	遠野人工藤千蔵			1,640,800		
	未収金			15,955,997		
流動資産合計			32,023,766			
(固定資産)	基本財産			定期預金	30,000,000	
				定期預金（東北労働金庫5326559）	10,000,000	
				定期預金（北日本銀行7035427）	10,000,000	
				定期預金（楽天銀行7234424）	10,000,000	
				投資有価証券	30,000,000	
				西日本高速道路会社債	10,000,000	
				東急株式会社第9回無担保社債	10,000,000	
				高知県令和4年度第2回公募公債	10,000,000	
				その他固定資産	什器備品	3,414,579
					減価償却累計額	1,930,476
	什器備品				1,930,476	
	固定資産合計				61,484,103	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
資産合計				93,507,869
(流動負債)	未払金			4,311,608
	未払金			4,311,608
	預り源泉			199,235
	預り社会保険			465,171
	預り住民税			157,000
	未払法人税等			713,200
	未払消費税等			1,218,700
流動負債合計				7,064,914
負債合計				7,064,914
正味財産				86,442,955

財務諸表に対する注記

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）を採用した。

（1）有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券は償却減価法（定額法）

（2）固定資産の減価償却の方法

什器備品…定率法により処理を行う。

リース資産…リース総額300万円未満のリース契約については、賃貸借取引として会計処理を行う。

（3）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

特になし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
投資有価証券	30,000,000	0	0	30,000,000
什器備品	644,814	1,229,500	390,211	1,484,103
小 計	60,644,814	1,229,500	390,211	61,484,103
合 計	60,644,814	1,229,500	390,211	61,484,103

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
有価証券	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
小 計	60,000,000	0	60,000,000	(0)
合 計	60,000,000	0	60,000,000	(0)

（記載上の留意事項）

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第64回西日本高速道路会社債	10,000,000	9,869,000	0
第9回東急株式会社債	10,000,000	9,848,000	0
令和4年度第2回高知県公募公債	10,000,000	9,763,000	0
合 計	30,000,000	29,480,000	0

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載部分
一般財団法人遠野市教育文化振興財団運営費補助金	遠野市	0	33,181,000	33,181,000	0	
国際交流・協力・多文化共生活動支援助成金	(公財) 岩手県国際交流協会	0	100,000	100,000	0	
合 計		0	33,281,000	33,281,000	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

1 4. 関連当事者との取引の内容

該当なし

1 5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6. 重要な後発事象

特になし

1 7. その他

特になし